



2025年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年3月28日

上場会社名 株式会社キューソー流通システム 上場取引所 東
コード番号 9369 URL <https://www.krs.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富田 仁一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理担当 (氏名) 山本 幸喜 TEL 042-441-0711
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年11月期第1四半期の連結業績（2024年12月1日～2025年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期第1四半期	48,527	4.5	1,223	2.7	979	△5.0	597	6.4
2024年11月期第1四半期	46,453	4.7	1,191	82.1	1,031	111.0	561	300.0

(注) 包括利益 2025年11月期第1四半期 1,050百万円 (244.9%) 2024年11月期第1四半期 304百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第1四半期	24.04	—
2024年11月期第1四半期	22.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2025年11月期第1四半期	129,294		55,343		33.5	
2024年11月期	130,635		54,653		32.8	

(参考) 自己資本 2025年11月期第1四半期 43,336百万円 2024年11月期 42,902百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	11.50	—	12.00	23.50
2025年11月期	—	—	—	—	—
2025年11月期（予想）	—	13.50	—	14.00	27.50

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2025年11月期（予想）第2四半期末配当金の内訳（普通配当11.5円、記念配当2円）、期末配当金の内訳（普通配当12円、記念配当2円）

3. 2025年11月期の連結業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	198,000	1.4	5,600	0.7	3,700	△24.3	2,000	△24.8	80.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、[添付資料] 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年11月期 1 Q	25,355,800株	2024年11月期	25,355,800株
② 期末自己株式数	2025年11月期 1 Q	499,297株	2024年11月期	499,297株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年11月期 1 Q	24,856,503株	2024年11月期1 Q	24,856,684株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済におきまして、景気は緩やかに回復し、個人消費などには持ち直しの動きが見られたものの、物価高や海外の政策動向の影響など、先行きは不透明な状況が続きました。

食品物流業界におきましては、物流の「2024年問題」や、食品の値上がりにより消費者の節約志向が続くなど、事業環境は先行き不透明な状況が続きました。

当社は、企業理念やこれまでの歩み、取り巻く環境などを踏まえ、今後も社会に必要とされる企業グループであり続けるために、中長期的なめざす姿として「グループビジョン2036」を策定いたしました。1966年設立以来、社訓である「創意工夫」を重ねながら、4温度帯の全国物流ネットワークを開拓してきた当社グループは、温度管理技術を活かし「作り手」と「使い手」の「つなぎ手」として、豊かな暮らしを支えてまいります。

「グループビジョン2036」実現に向けた第一歩として、2025年11月期から2028年11月期までの4カ年を対象とした第8次中期経営計画を策定いたしました。「物流の持続性確保と新たな価値創出」をテーマに掲げ、「国内事業の整備」「新領域の拡充と更なる開拓」「経営基盤の強化」と、3つを基本方針として取り組みを推進いたします。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益は485億27百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益は12億23百万円（同2.7%増）、経常利益は9億79百万円（同5.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億97百万円（同6.4%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

(共同物流事業)

共同物流事業の営業収益は、適正料金施策や既存取引の拡大などにより、前年を上回りました。利益面は、運送・倉庫のコストアップなどがあったものの、増収による利益増加やコスト改善などにより、前年を上回りました。

この結果、営業収益は330億66百万円（前年同期比5.0%増）となり、営業利益は7億44百万円（同95.7%増）となりました。

(専用物流事業)

専用物流事業の営業収益は、チェーンストアに関する取引減少などにより、前年を下回りました。利益面は、チェーンストアに関する取引減少により収益の適正化が見られたものの、労務費などの費用増加により、前年を下回りました。

この結果、営業収益は95億41百万円（前年同期比1.4%減）となり、営業利益は2億4百万円（同22.8%減）となりました。

(関連事業)

関連事業の営業収益は、国内における車両・燃料販売の増加や、インドネシアの配送業務の取引拡大などにより、前年を上回りました。利益面は、増収による利益増加があったものの、インドネシアにおける保管貨物の減少などにより、前年を下回りました。

この結果、営業収益は59億18百万円（前年同期比11.9%増）となり、営業利益は2億65百万円（同50.4%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億41百万円減少し、1,292億94百万円となりました。資産の減少の主な要因は、有形固定資産の増加18億14百万円、無形固定資産の増加2億15百万円はありましたが、現金及び預金の減少6億69百万円、受取手形及び営業未収入金の減少29億57百万円などによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ20億31百万円減少し、739億50百万円となりました。負債の減少の主な要因は、短期借入金の増加26億16百万円、長期借入金の増加10億16百万円はありましたが、支払手形及び営業未払金の減少22億40百万円、未払費用等の減少による流動負債その他の減少29億86百万円などによるものであります。

また、純資産合計は前連結会計年度末に比べ6億90百万円増加し、553億43百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加2億99百万円、為替換算調整勘定の増加2億90百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年1月9日の「2024年11月期 決算短信」にて公表いたしました連結業績予想の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,471	4,801
受取手形及び営業未収入金	24,240	21,282
商品	72	67
貯蔵品	265	285
その他	2,503	2,683
貸倒引当金	△188	△180
流動資産合計	32,365	28,940
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,142	16,017
機械装置及び運搬具（純額）	18,189	18,182
工具、器具及び備品（純額）	4,276	4,248
土地	29,652	29,881
リース資産（純額）	3,558	3,935
建設仮勘定	5,948	7,316
有形固定資産合計	77,768	79,583
無形固定資産		
のれん	1,555	1,538
顧客関連資産	2,058	2,090
その他	2,756	2,956
無形固定資産合計	6,369	6,585
投資その他の資産		
投資有価証券	4,107	4,085
敷金及び保証金	4,313	4,265
その他	5,763	5,887
貸倒引当金	△53	△53
投資その他の資産合計	14,130	14,185
固定資産合計	98,269	100,353
資産合計	130,635	129,294

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	15,890	13,650
短期借入金	14,494	17,111
資産除去債務	14	14
未払法人税等	1,095	390
賞与引当金	1,018	1,191
役員賞与引当金	88	21
その他	11,847	8,860
流動負債合計	44,450	41,241
固定負債		
長期借入金	25,782	26,799
長期割賦未払金	139	76
退職給付に係る負債	327	358
資産除去債務	700	701
その他	4,580	4,773
固定負債合計	31,531	32,709
負債合計	75,982	73,950
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,063	4,063
資本剰余金	4,198	4,198
利益剰余金	31,450	31,750
自己株式	△361	△361
株主資本合計	39,351	39,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,085	929
為替換算調整勘定	1,736	2,026
退職給付に係る調整累計額	729	729
その他の包括利益累計額合計	3,551	3,685
非支配株主持分	11,751	12,007
純資産合計	54,653	55,343
負債純資産合計	130,635	129,294

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
営業収益	46,453	48,527
営業原価	43,654	45,598
営業総利益	2,799	2,928
販売費及び一般管理費	1,607	1,705
営業利益	1,191	1,223
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	0	1
養老保険解約差益	7	11
受取賃貸料	14	14
持分法による投資利益	—	17
補助金収入	10	7
受取補償金	48	29
その他	26	21
営業外収益合計	109	104
営業外費用		
支払利息	244	312
貸与設備諸費用	13	12
持分法による投資損失	0	—
その他	11	23
営業外費用合計	269	349
経常利益	1,031	979
特別利益		
固定資産売却益	23	22
特別利益合計	23	22
特別損失		
固定資産除売却損	19	23
投資有価証券評価損	8	—
リース解約損	3	3
特別損失合計	31	27
税金等調整前四半期純利益	1,022	974
法人税、住民税及び事業税	277	334
法人税等調整額	△57	△70
法人税等合計	219	263
四半期純利益	803	710
非支配株主に帰属する四半期純利益	241	113
親会社株主に帰属する四半期純利益	561	597

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益	803	710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136	△161
為替換算調整勘定	△648	500
退職給付に係る調整額	12	0
その他の包括利益合計	△499	339
四半期包括利益	304	1,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	334	732
非支配株主に係る四半期包括利益	△29	317

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	共同物流 事業	専用物流 事業	関連事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	31,491	9,672	5,250	46,414	—	46,414
その他の収益 (注) 3	—	—	39	39	—	39
外部顧客への営業収益	31,491	9,672	5,289	46,453	—	46,453
セグメント間の内部営業収益又は 振替高	228	297	1,305	1,831	△1,831	—
計	31,719	9,969	6,595	48,284	△1,831	46,453
セグメント利益	380	264	535	1,181	10	1,191

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる取引であります。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	共同物流 事業	専用物流 事業	関連事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	33,066	9,541	5,881	48,489	—	48,489
その他の収益 (注) 3	—	—	37	37	—	37
外部顧客への営業収益	33,066	9,541	5,918	48,527	—	48,527
セグメント間の内部営業収益又は 振替高	213	317	1,343	1,873	△1,873	—
計	33,279	9,858	7,261	50,400	△1,873	48,527
セグメント利益	744	204	265	1,215	8	1,223

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる取引であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	1,704百万円	1,790百万円
のれんの償却額	64百万円	66百万円